



2022年2月14日

各 位

会 社 名	ウルトラファブリックス・ ホールディングス株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 吉村 昇
コード番号	4235 (JASDAQ)
問 合 せ 先	経営企画部長 高野 美香
電 話 番 号	042-644-6515

中期経営計画策定に関するお知らせ

このたび、2022年12月期を初年度とする新たな中期経営計画（2022年度～2024年度）を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

当社は、2021年2月15日に発表した中期経営計画（2021年度～2023年度）に基づき、この期間を経営統合の完成から次の成長ステージを目指す時期と位置付けて、様々な施策に取り組んでまいりました。

その結果、本日、同時に発表いたしました2021年12月期決算短信（連結）の通り、2021年12月期は完成車の販売好調を受けて自動車用の販売数量が予想を上回って推移したことを主因として、売上・利益ともに期初予想を上回り、1～2年先の業績目標に近い水準で着地しました。このような業績動向と、足許の当社を取り巻く環境の変化も踏まえ、新たな中期経営計画（2022年度～2024年度）を策定いたしました。

2022-2024 中期経営計画

2024年12月期業績目標：売上収益225億円 / 営業利益31億円 / EBITDA 49億円

- ① 成長の複線化
- ② 規模拡大・収益性改善による財務企業価値の向上
- ③ サステナビリティの重視による非財務企業価値の向上

詳細につきましては、添付資料をご参照願います。

本件についてのお問い合わせは、当社経営企画部長 高野(042-644-6515)までお願いいたします。

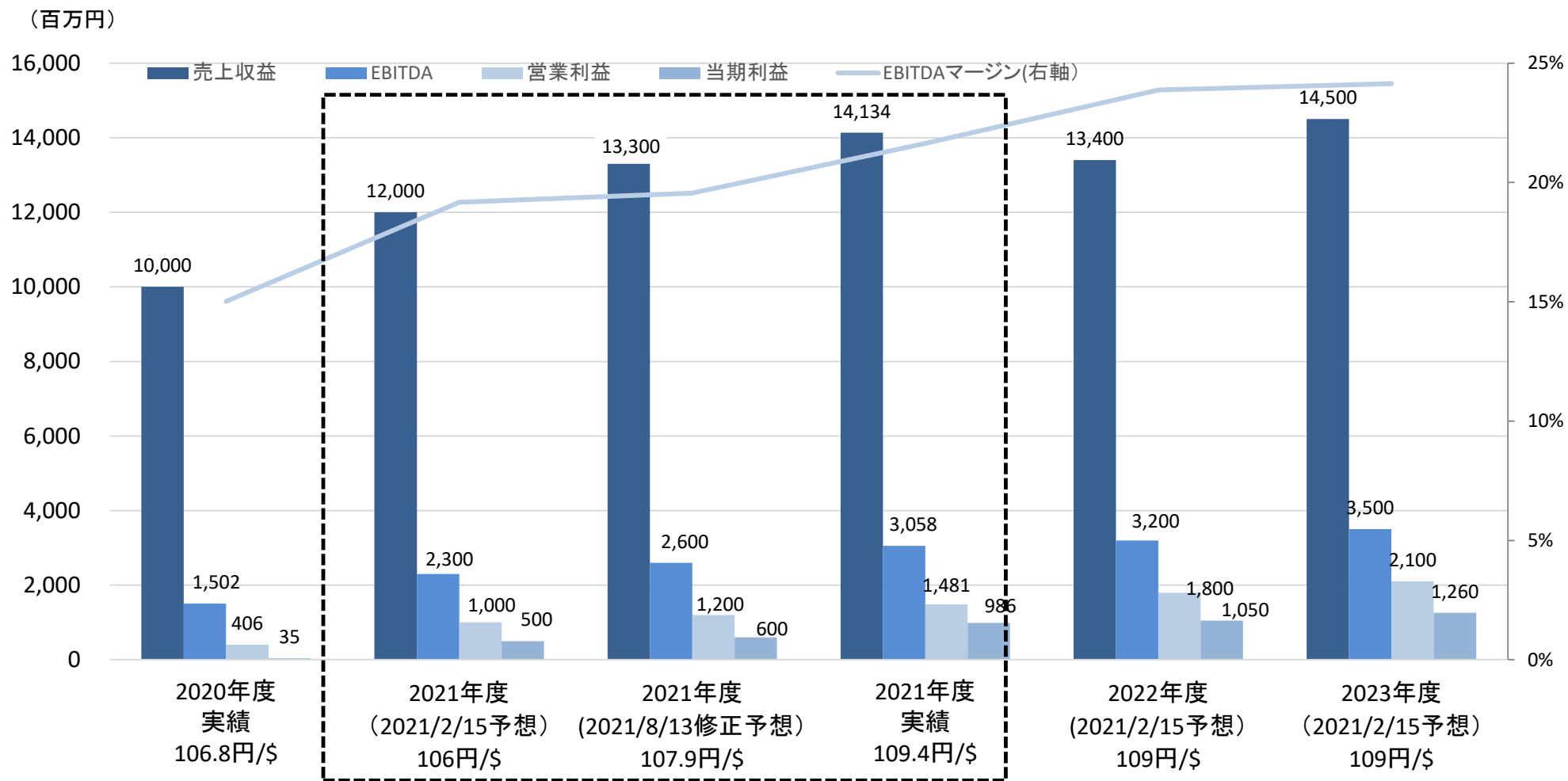
（注）本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上

ウルトラファブリックス・ホールディングス 2022-2024 中期経営計画

Feb.14, 2022

2022-2024 中期経営計画 ①前中計の進捗状況



➤ 2021年度は期初計画を売上で+17.8% 営業利益で+48.1%上振れて着地。売上はほぼ2023年度目標の水準を達成。

2022-2024 中期経営計画 ②方針

- 2024年度業績目標
 - ・ 売上収益225億円 / 営業利益31億円 / EBITDA 49億円

- 成長の複線化
 - ・ 住居、自動車、航空機、レジャーなど、様々な場面における快適な空間を実現
 - ・ デザイン、触り心地、安全・清潔、サステナビリティという“快適さ”を追求

- 規模拡大・収益性改善による財務企業価値の向上
 - ・ 生産設備の老朽化対策・生産能力の増強・サステナブルプラント化
 - ・ 協力企業を含めた生産キャパシティの拡充
 - ・ 製品別ポートフォリオの見直しによる収益性の改善
 - ・ 生産効率の改善

- サステナビリティの重視による非財務企業価値の向上
 - ・ バイオ/リサイクル原料によるサステナブル製品の開発
 - ・ 生産工程におけるサステナブル目標の設定と推進
 - ・ パートナー企業とのサステナブル目標の共有

2022-2024 中期経営計画 ③業績目標(PL)

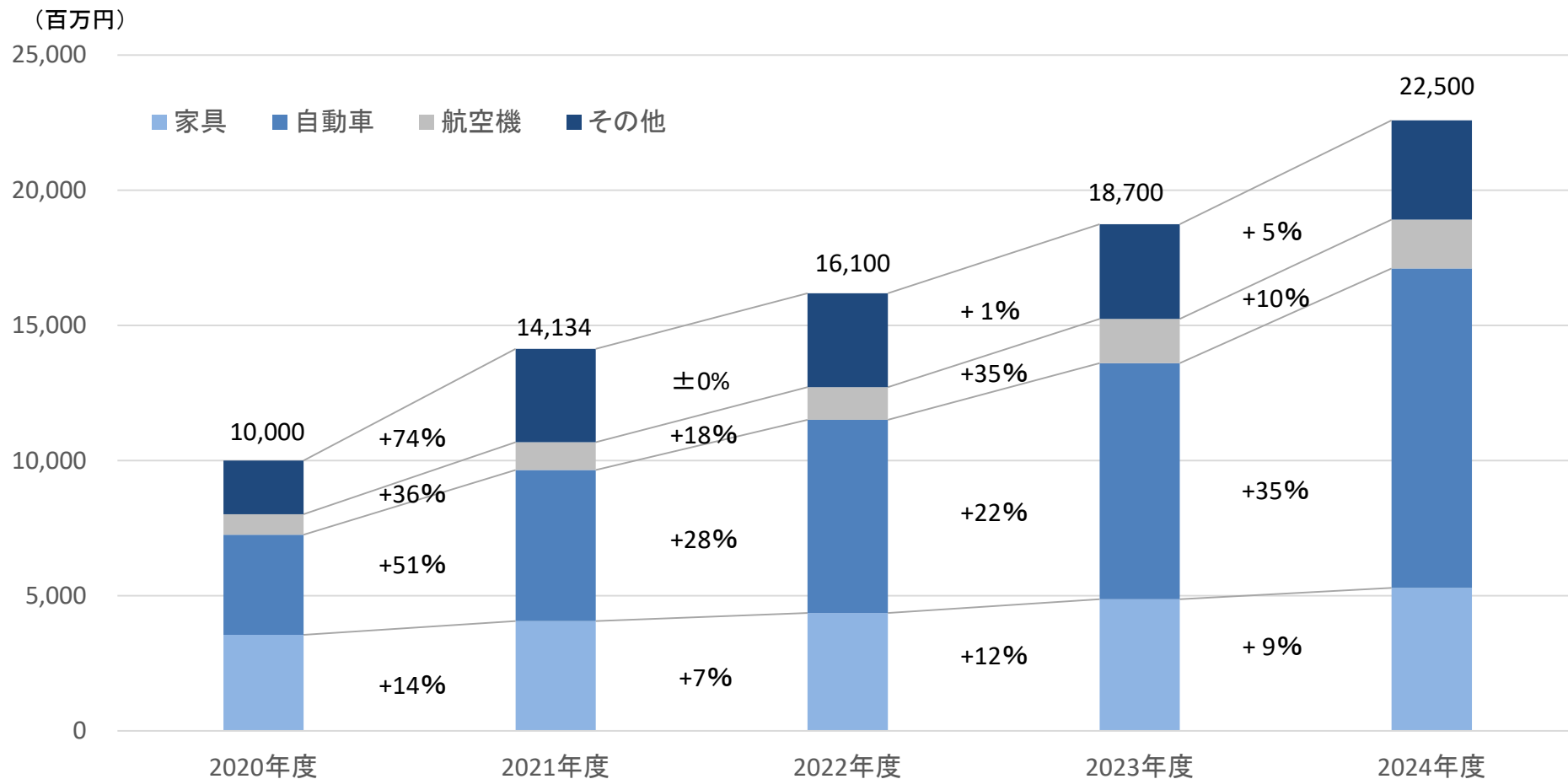
(百万円)	2021年度	中期経営計画				2021-20204 CAGR
		2022年度	2023年度	2024年度		
売上収益	14,134	16,100	18,700	22,500	16.8%	
売上総利益	6,188	7,100	8,100	9,300	14.5%	
営業利益	1,481	2,000	2,400	3,100	27.9%	
税引前当期利益	1,347	1,700	2,100	2,800	27.6%	
当期利益	986	1,100	1,400	1,900	24.4%	
EBITDA	3,058	3,500	3,900	4,900	17.0%	

						2024 vs.2021
売上総利益率	43.8%	44.1%	43.3%	41.3%		-2.5P
営業利益率	10.5%	12.4%	12.8%	13.8%		+3.3P
EBITDA率	21.6%	21.7%	20.9%	21.8%		+0.2P
ROE	9.1%	8.8%	10.2%	12.3%		+3.2P
完全希薄化ベース*株式数	9,946,651	10,003,451	10,060,251	10,117,051		-
1株当たり利益(円)	99.1	110.0	139.2	187.8		-
前提為替レート(¥/\$)	109.4	110.0	110.0	110.0		-

*優先株の普通株への転換比率調整済

- 各用途における需要の高まりを受け、売上・利益ともに二桁の平均成長率を見込む。
- 生産の一部アウトソーシングにより2024年度の売上総利益率は2021年度比2.5P低下するものの、売上規模拡大による固定費率の低下により、営業利益率は同3.3P改善。自己資本を充実させながらROEも同3.2P改善。

2022-2024 中期経営計画 ③業績目標(用途別売上収益)



- 自動車向け売上が3年間の平均成長率28%と引き続き成長を牽引するものの、家具・航空機向け売上も同9%、20%と高い成長を見込む。

2022-2024 中期経営計画 ④施策

家具	<ul style="list-style-type: none"> • オフィス家具の回復に加え、吸音性に優れたパーティション、レジデンシャル、(家庭用)アウトドア家具など新市場を開拓 • 拡大するヘルスケア市場への対応 • リニューアルしたHPを活用したデジタルマーケティングの推進 	R&D / 製品開発	<ul style="list-style-type: none"> • バイオ/リサイクル製品の開発 • 2030年には全ての製品の原材料の50%以上をバイオ/リサイクル素材に
航空機	<ul style="list-style-type: none"> • 航空業界の緩やかな回復を背景に、民間航空機向け新規プログラムを獲得 • 軽量化素材の拡販 	製造	<ul style="list-style-type: none"> • 工程進捗管理システムの有効活用による生産効率の改善 • 原材料コスト上昇への対応 • 生産設備の老朽化対策・効率化を目的とした新工場建設 • 製品別ポートフォリオ見直しのための損益管理体制の整備 • 将来的な生産能力増強に向けた計画策定
自動車	<ul style="list-style-type: none"> • 新規顧客(特にEV)に向けたシートプログラムの獲得 • 協力企業への生産サポート・品質管理の体制強化 	サステナビリティ	<ul style="list-style-type: none"> • CO2排出量、水使用量、廃棄物削減などの生産工程における目標設定と実行計画の策定 • サプライヤーの環境保護、人権尊重等に対する意識の共有

2022-2024 中期経営計画 ⑤ キャッシュフロー・配当

(百万円)	2021年度	中期経営計画		
		2022年度	2023年度	2024年度
当期利益	986	1,100	1,400	1,900
減価償却費及び償却費	1,385	1,200	1,200	1,600
運転資金増減 等	-292	-400	0	-200
営業キャッシュフロー	2,079	1,900	2,600	3,300
設備投資	957	1,300	2,000	2,000
フリーキャッシュフロー	1,122	600	600	1,300
一株当たり配当金 (円)				
普通株式	28	34		
優先株式	30	37		
配当金総額	264	324		
配当性向	26.8%	29.2%		

- 売上規模拡大により運転資金需要はあるものの、3年間の営業CF合計は78億円。
- 既存工場の更新投資、R&D関連投資に加え、新工場建設投資で計53億円の設備投資を計画。
- 新工場は老朽化対策と効率化を目的とした工場移設と設備刷新がメイン。2025年稼働を目標とし、総投資額42億円のうち13億円をサステナビリティ目的の投資に充当する。
- 高水準の設備投資需要が継続することから、創出する利益を投資・内部留保・株主還元バランスよく配分することを念頭におき、配当性向は概ね30%を目処とする。
- 2022年度の一株当たり配当金は、普通株式で34円とする見込み。